



データで探そう! 鳥取県

新鮮な海の幸

べにずわいがに

漁獲量 2,738トン (平成30年)

全国第1位



鮮やかな紅色なので地元では『紅がに』と呼ばれて親しまれています。9月から6月の間に、かごを使って漁獲されています。平成26年から漁獲量が全国1位です。

ずわいがに

漁獲量 999トン (平成30年)

全国第2位



山陰では成長した雄を『松葉がに』と呼んでいます。鳥取県で漁獲される松葉がにのうち、大きさ・重さ・形・色・身入りの条件を満たしたものは『五輝星』というブランド名が付けられています。令和元年度は初競りで500万円で落札され世界記録に認定されました。

はたはた

漁獲量 941トン (平成30年)

全国第2位



しっかりと脂がのっているのが特徴で、鳥取県では『しろはた』と呼ばれています。焼き魚やから揚げなどいろいろな食べ方があります。

全国順位	品名	漁獲量 (平成30年)
3位	まあじ	5,407トン
3位	にしん	12トン
4位	くろまぐろ	768トン
5位	ぶり類	8,159トン
5位	かれい類	1,847トン

鳥取の生産物をデータでさがしてみよう



出典：農林水産省「海面漁業生産統計調査」

豊かな大地の恵み

すいか

出荷量 15,900トン (平成30年)

全国第5位



鳥取のすいかは大玉で、水分たっぷりです。果実中心部と皮ぎわの糖度差が少なく、形状、品質にバラつきが少ない、安定した品質が特徴です。

日本なし

出荷量 14,600トン (平成30年)

全国第5位



100年を超える歴史を持つ「二十世紀」は鳥取県の主力品種です。近年は、「新甘泉」「王秋」等の新品种の栽培が増えており、緩やかな傾斜で水はけの良い土を利用した生産が盛んです。

出典：農林水産省「作物統計調査」

こう にゅう りょう きん がく
購入量と購入金額

どちらも

**全国
第1位**

なし

(購入量) 12.1kg/年
(購入金額) 8,384円/年



かに

(購入量) 2.2kg/年
(購入金額) 4,976円/年



かれい

(購入量) 3.2kg/年
(購入金額) 2,989円/年



いわし

(購入量) 1.6kg/年
(購入金額) 1,234円/年



そく せき めん
即席麺



(購入量) 4.2kg/年
(購入金額) 2,952円/年

**マヨネーズ
マヨネーズ風調味料**



(購入量) 3.3kg/年
(購入金額) 1,519円/年

カレールウ



(購入量) 1.8kg/年
(購入金額) 1,856円/年

購入金額が

**全国
第1位**

ちくわ

(購入金額) 3,566円/年



すいか

(購入金額) 1,995円/年

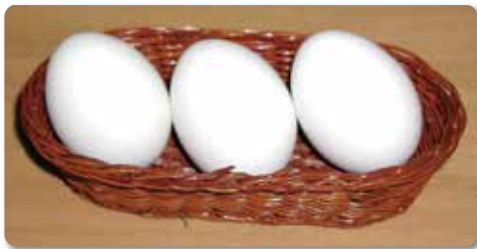


ほかにも購入金額が
全国1位のものがたくさんあるよ。

- もやし
- 冷凍調理食品
- 牛乳
- スナック菓子
- まんじゅう
- チョコレート菓子



購入量が **全国第1位**



たまご
(購入量)41.4kg/年

食パン
(購入量)24.7kg/年



くだもの **果物パラダイス**

全国第1位

なし
(購入量)12.1kg/年



全国第2位

すいか
(購入量)6.0kg/年

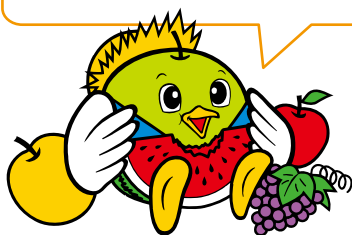


全国第5位

かき
(購入量)3.4kg/年



購入金額だと、
バナナ(第4位) 5,431円/年
メロン(第7位) 1,175円/年
だよ!



全国第6位

ぶどう
(購入量)2.9kg/年



全国第6位

オレンジ
(購入量)1.8kg/年



ちなみに **購入量が最下位なもの**

さつまいも (購入量)1.9kg/年



ワイン (購入量)1.4ℓ/年

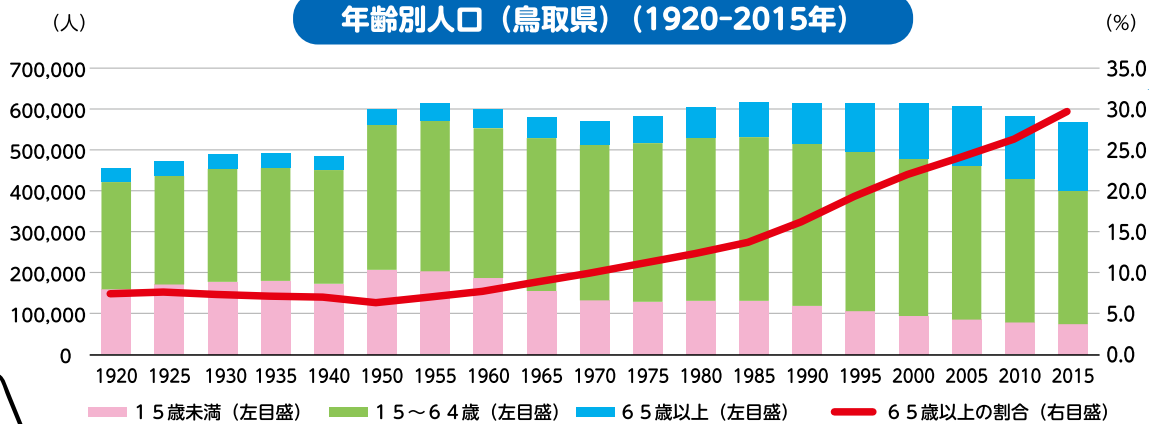


ワインは購入金額も最下位だよ…



鳥取県の人口の変化

年齢別人口（鳥取県）（1920-2015年）

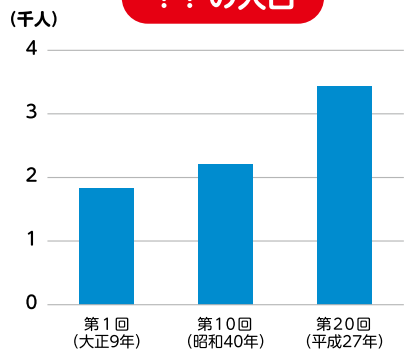


第1回(1920年)は人口の7.4%だった65歳以上の人口が第20回(2015年)は29.7%と約4倍になっているね。

※1945年は第二次世界大戦直後のため国勢調査を実施せず。

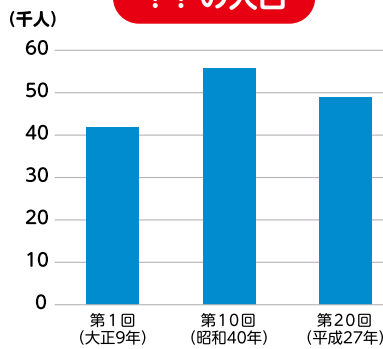
国勢調査の1回目、10回目、20回目の結果だよ。
グラフの変化を見て「??」がどの市町村なのか考えてみよう!!

??の人口



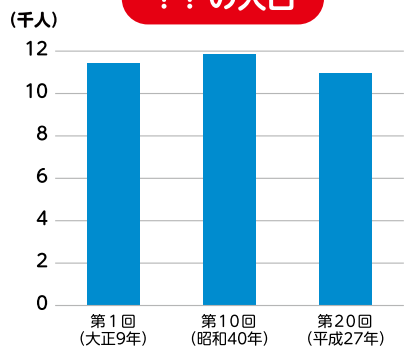
どんどん増えているね!
他にも、鳥取市・米子市・境港市がこのグラフと似た形になっているよ。
(答え)日吉津村

??の人口



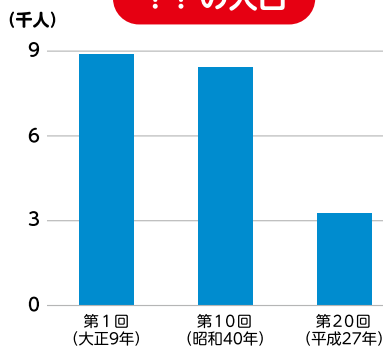
昭和40年が一番多くて、大正9年が一番少ないね!
他にも、湯梨浜町・北栄町がこのグラフと似た形になっているよ。
(答え)倉吉市

??の人口



この市町村はほとんど変化が無いことが特徴だよ。
また、大正9年から増加し、昭和40年が一番多くて、平成27年が一番少なくなっているね!
この増減そとげんの変化は他にも、岩美町・智頭町・八頭町・琴浦町・大山町・日南町・江府町けいこうが同じ傾向になっているよ。
(答え)南部町

??の人口



だんだんと減っていているね!
他にも、三朝町・伯耆町・日野町がこのグラフと似た形になっているよ。
(答え)若桜町

出典：国勢調査